

令和5年2月21日

日本アスリートライフサポート協会の皆様へ

大阪体育大学
体育学部
下河内研究室

データ測定ご協力をお願い

2018年～2021年まで本学は、大阪大学が国（文部科学省）から委託された国家事業「Society 5.0 実現化研究拠点支援事業」に参画しており、そのなかで、スマートフォンを用いて誰もが気軽に自身の身体機能・運動能力を可視化し、フィードバックを受けることで、それらの機能・能力の向上や、傷害予防につなげていける仕組みの構築に取り組んできました。

この度、測定用アプリケーション開発に際し、各年代における判定基準作成のため、幅広い年代から可能な限り多くのデータサンプルが必要となったことから、是非皆様にも、データの測定にご協力いただきたいと思います。つきましては、下記測定の実施を実現可能な形でご検討いただけますと幸甚です。測定への参加をご検討していただける場合は、後日、改めて研究員が研究の詳細と日程調整に関するご連絡をメールにて送らせていただきます。

なお、ご協力に係る謝礼等はお支払いできませんので、その旨ご理解いただけますと幸いです。

記

■ 測定内容（所要時間 合計：1時間15分）

① 質問紙の回答（10分）

普段の運動習慣や転倒歴などに関する質問紙に答えていただきます。

② 握力、身長・体重・体組成の測定（5分）

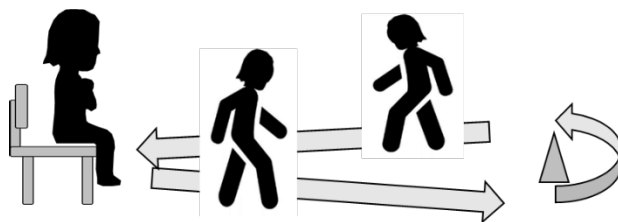
左右の握力を交互に2回ずつ測定します。

身長と体重、体組成を測定します。

③ 歩行能力の測定（5分）

椅子から立ち上がり、3mの距離を往復するまでの時間を計測します。

計測は2度実施します。



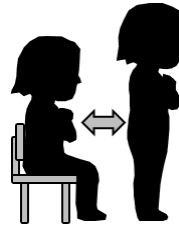
④ 片足バランス (15分)

開眼/閉眼での片足立ち持続時間を計測します。
計測は開眼、閉眼条件で左右2回ずつ実施します。
最長で120秒とします。



⑤ ゆっくりとした椅子への立ち座り5回 (10分)

足に機械を取り付けます。
5秒かけて座り、5秒かけて立つという動作を5回実施します。



⑥ 伸張性筋力の測定 (30分)

機械を使用して、膝を曲げる力を与えます。
それに対して全力で抵抗したときの筋力を測定します。



■ 収集する個人情報等

測定の性質上、性別及び年齢、身長や体重は確認させていただきます。また、一度協力のご承諾いただいた場合でも、いつでも撤回は可能ですので、その際は遠慮なくお申し出ください。

■ データの取り扱いについて

測定したデータは個人名が分からないようにした状態で保存を行います(例：Aさん、Bさん)。測定データは大阪大学のデータベースに保管され、企業の商品開発に利用される場合があります(データの2次利用)。商品開発に利用される場合、企業にデータを提供する前に、**皆様へご連絡し、「OO社からデータ利用の希望が出ていますがいかがでしょうか？」と利用の可否についてお伺いする場合があります(これが同意書の問い合わせの連絡：可、不可です)**。許可を頂けた場合でももちろん個人名が分からない状態でデータを提供します。

本件お問い合わせ先
大阪体育大学
体育学部 下河内研究室
研究員：小笠原 佑衣
ogasawara@ouhs.ac.jp